

令和8年3月5日

## 令和7年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	台東区立育英幼稚園
所在地	台東区浅草橋2-26-5

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「大好き！浅草橋（リズムと身体表現）」

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など）

育英幼稚園のある浅草橋地域では地域のイベントが多く、園としてイベントに出演する機会も多い。特に5月に開催される浅草橋紅白マロニエ祭りでの阿波踊り披露は10年以上続いており、園の文化としても位置付いている。年間を通して阿波踊りのリズムを感じ、本物の動きや音に触れながら身体表現を探究していきたいと考え、このテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

4月 4、5歳児と浅草橋保育園児と一緒に踊る。  
5月 4、5歳児と浅草橋保育園児と一緒に踊る。  
5月11日 浅草橋紅白マロニエ祭りにて踊りを披露する。  
随時 各学年で踊ったり、阿波踊りの音を楽しんだりする。  
阿波踊り以外のダンスや音楽、様々な楽器にも触れて遊ぶ。  
1月 地域の方の阿波踊りを親子で見たり、一緒に踊ったりする。  
2月 全園児で阿波踊りを踊る。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・阿波踊りを踊る機会や、披露する機会を増やした。
- ・新しい楽器を購入し、様々な音を楽しめるようにした。
- ・様々なジャンルのダンスを楽しめるようにした。

#### 4. 探究活動の実績

##### <活動の内容>

- ・飛鳥連の方に直接指導いただき、本物の踊りを間近で見たり、一緒に踊ったりした。
- ・地域の連の阿波踊りを親子で見たり、一緒に踊ったりした。また、鳴り物を鳴らす楽しさも味わった。

##### <活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- ・間近で踊りを見たことで、リズムの取り方、手や足の動かし方、さらにはよりかっこよく見える姿勢、掛け声のタイミングなどを子供たち自身が感じ取り、自分なりに動きを工夫する姿が見られた。年間通して踊り込んだことで、その幼児なりの踊りの型ができた。提灯を作って動かすなど、阿波踊りの発展を楽しんだり、ショーごっここの演目にするなど普通の遊びに取り入れたりする姿も見られた。
- ・地域の方との阿波踊りを通じた交流会で、地域の方にも見ていただき喜んでいただいたことで、5歳児はさらに自信をもって踊っていた。3、4歳児も掛け声が気に入り、リズムを楽しみながら繰り返し声を出していた。
- ・2月にお囃子の会で三味線や鉦の音を聞いたときにも、阿波踊りの音やリズムを思い出す姿があった。
- ・年長児は様々な国のダンスやリズムに触れ、踊り方をグループの友達と相談しながら考え、表現をより高めていく姿が見られた。

##### <活動の様子>



#### 5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・本物の踊りを間近で見ることで、子供たちが刺激を受けたり、自ら気付いて取り入れようとしたりする姿につながっている。また、年間通して踊れるようにしたことで、さらにかっこよくしたいという気持ちが持続し、表現を高める姿につながった。
- ・様々なリズムや楽器にも触れられるようにしてきたことで、踊ることが好きになり、全身で表現することを楽しむことができた。